

茨城県感染症流行情報

2014年第51週
(12月15日～12月21日)

- ・ この情報は、速報性を重視しておりますので、今後、数値に若干の変更が生じる場合があります。
- ・ 全国の感染症発生動向情報につきましては、国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ
(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>) をご覧下さい。

平成26年(2014)年12月25日発行

今週の動向

- ・インフルエンザによる学級閉鎖や集団発生の施設が昨シーズンより早めで増加しています。
- ・定点把握対象疾患のインフルエンザが全国・本県ともに急増し、今週注意報レベル値10を超えたことから今後注意が必要です。
- ・感染性胃腸炎が増加傾向で推移しています。
- ・RSウイルス感染症とA群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、全国が先週に比べて減少していますが、本県は増加しているため、注意が必要と思われます。

<編集・発行>

茨城県感染症情報センター
(茨城県衛生研究所)

電話 : 029-241-6652

FAX : 029-243-9550

全数把握対象疾患 報告数 2014年第51週

分類	対象疾患	茨城県(診断日)						全国(診断日)		
		47週	48週	49週	50週	51週	年累計	51週	年累計	
1類	エボラ出血熱									
	クリミア・コンゴ出血熱									
	痘そう									
	南米出血熱									
	ペスト									
	マールブルグ病									
	ラッサ熱									
2類	急性灰白髄炎									
	結核	9	4	8	8	12	529	331	25295	
	ジフテリア									
	重症急性呼吸器症候群									
	鳥インフルエンザ(H5N1)									
3類	コレラ							1	5	
	細菌性赤痢							5	154	
	腸管出血性大腸菌感染症		1	1	1		48	32	4108	
	腸チフス								53	
	パラチフス								16	
4類	E型肝炎						4	5	143	
	ウエストナイル熱									
	A型肝炎						2	4	429	
	エキノコックス症								18	
	黄熱									
	オウム病								8	
	オムスク出血熱									
	回帰熱								1	
	キャサヌル森林病									
	Q熱								1	
	狂犬病									
	コクシジオイデス症								1	
	サル痘									
	重症熱性血小板減少症候群									60
	腎症候性出血熱									
	西部ウマ脳炎									
	ダニ媒介脳炎									
	炭疽									
	チクングニア熱								2	14
	つつが虫病		1				1	3	14	302
	デング熱							4	1	336
	東部ウマ脳炎									
	鳥インフルエンザ(H5N1除く)									
	ニパウイルス感染症									
	日本紅斑熱									237
	日本脳炎									2
	ハンタウイルス肺症候群									
	Bウイルス病									
	鼻疽									
	ブルセラ症							1		10
	ベネズエラウマ脳炎									
	ヘンドラウイルス感染症									
	発しんチフス									
	ポツリヌス症									1
	マラリア							2	1	60
	野兔病									1
ライム病									17	
リッサウイルス感染症										
リフトバレー熱										
類鼻疽										
レジオネラ症	1	3		1			33	25	1202	
レプトスピラ症							1		47	
ロッキー山紅斑熱										

全数把握対象疾患 報告数 2014年第51週

分類	対象疾患	茨城県(診断日)					全国(診断日)			
		47週	48週	49週	50週	51週	年累計	51週	年累計	
5類 (全数)	アメーバ赤痢		1				17	17	1088	
	ウイルス性肝炎(E型・A型肝炎を除く)	1					2	1	217	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1				1	2	8	281	
	急性脳炎	1	1	1			34	5	449	
	クリプトスポリジウム症								98	
	クロイツフェルト・ヤコブ病						3	3	172	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						7	2	266	
	後天性免疫不全症候群			1			21	23	1489	
	ジアルジア症							3	67	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症						3	3	191	
	侵襲性髄膜炎菌感染症						1		37	
	侵襲性肺炎球菌感染症				2		24	18	1714	
	水痘(入院に限る)			1			3	3	129	
	先天性風しん症候群								9	
	梅毒		1				1	24	18	1606
	播種性クリプトコックス症								3	30
	破傷風							4		122
	バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症									
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症								2	53
	風しん							4	1	319
麻しん							3	1	462	
薬剤耐性アシネトバクター感染症							1		14	
指定 感染症	中東呼吸器症候群									
	鳥インフルエンザ(H7N9)									

<51週の保健所別報告数>

	疾患名	結核	つつが虫病	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	梅毒
保健所名	水戸	2		1	
	ひたちなか				
	常陸大宮				
	日立				
	鉾田	1			
	潮来	1			
	竜ヶ崎	6			1
	土浦	2	1		
	つくば				
	筑西				
	常総				
古河					
	合計	12	1	1	1

週報告 定点把握対象疾患 報告数 2014年第51週

定点種別	対象疾患	茨城県						全国(速報)	
		47週	48週	49週	50週	51週		51週	
		報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	定点当	報告数	定点当
インフルエンザ	インフルエンザ	60	121	362	687	1544	12.87	74752	15.17
小児科	RSウイルス感染症	114	134	183	222	226	3.01	7491	2.38
	咽頭結膜熱	13	21	19	14	24	0.32	2042	0.65
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	164	155	167	186	210	2.80	9082	2.89
	感染性胃腸炎	440	518	571	595	772	10.29	36116	11.49
	水痘	52	60	87	82	62	0.83	3969	1.26
	手足口病	85	57	55	60	45	0.60	2208	0.70
	伝染性紅斑	15	12	11	30	21	0.28	1123	0.36
	突発性発しん	16	22	21	13	16	0.21	1367	0.44
	百日咳	1	1	0	0	3	0.04	37	0.01
	ヘルパンギーナ	2	1	6	3	1	0.01	181	0.06
	流行性耳下腺炎	5	10	10	7	9	0.12	1008	0.32
	眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0.00	8
流行性角結膜炎		5	14	8	18	14	0.82	366	0.54
基幹	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0.00	5	0.01
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0.00	12	0.03
	マイコプラズマ肺炎	1	3	2	3	0	0.00	146	0.31
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0.00	7	0.01
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	1	0.08	42	0.09

県内の定点医療機関数

定点種別	インフルエンザ	120
	小児科	75
	眼科	17
	性感染症(月報告)	22
	基幹	13

<定点把握対象疾患のコメント>

・インフルエンザは、全国・本県ともに先週に比べて急増し、1定点当たり全国が先週の7.38から15.17に、本県が先週の5.73から12.87と注意報レベル値の10を上回り、さらに増加が見込まれるため、注意が必要です。(P6参照)保健所別で見ると、古河保健所・竜ヶ崎保健所・つくば保健所・土浦保健所・筑西保健所・鉾田保健所・ひたちなか保健所・常総保健所・日立保健所管内の順に高く、いずれも注意報レベル値の10を上回っています。近県の状況で見ると、埼玉県が警報レベルの30を超えている他、千葉県・東京都・神奈川県が20を超えています。

・RSウイルス感染症は、全国が先週に比べて減少しましたが、本県は幾分増加して1定点当たり3.01となり今後も注意が必要と思われます。(P6参照)保健所別で見るとひたちなか保健所管内が先週に比べて幾分増加して高めです。

・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、全国が先週に比べて幾分減少しましたが、本県は先週に比べて増加し、1定点当たり2.80となり、今後も注意が必要です。(P6参照)保健所別で見ると、つくば保健管内が注意報レベル値8を超えて高めの他、竜ヶ崎保健所・常総保健所が比較的高めです。

・感染性胃腸炎は、全国・本県ともに先週に比べて増加し、1定点当たり全国が11.49に、本県が10.29となり、今後も増加が見込まれるため、注意が必要です。(P6参照)保健所別で見ると、竜ヶ崎保健所管内が警報レベル値20を超えている他、つくば保健所・ひたちなか保健所・常総保健所・筑西保健所・常陸大宮保健所管内の順に高めです。

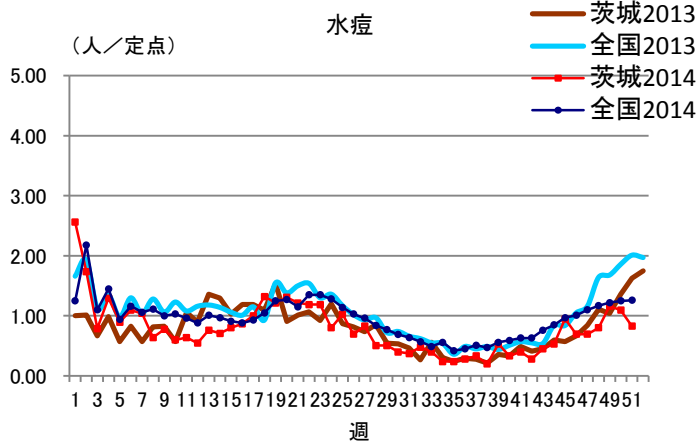
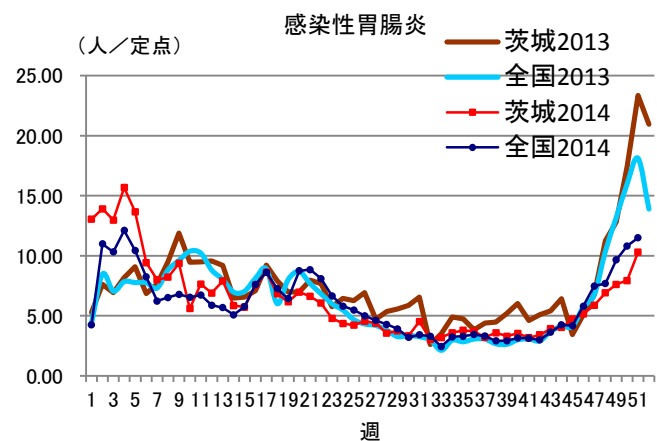
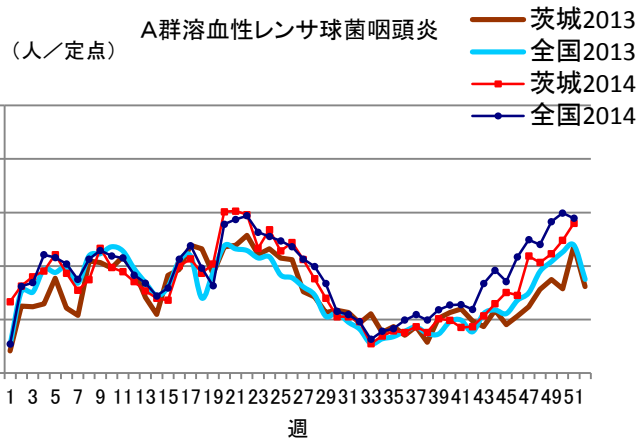
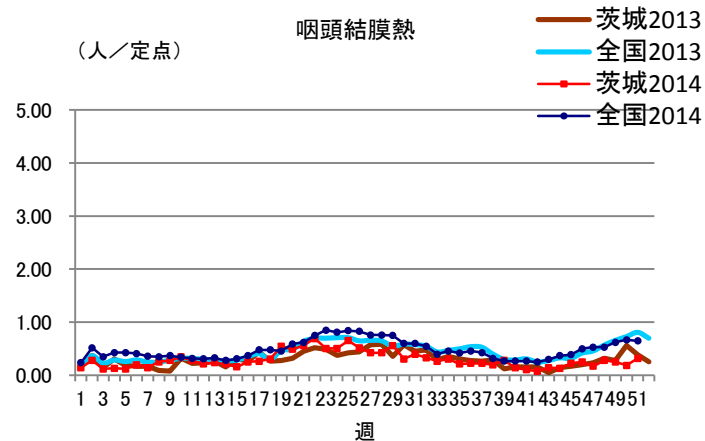
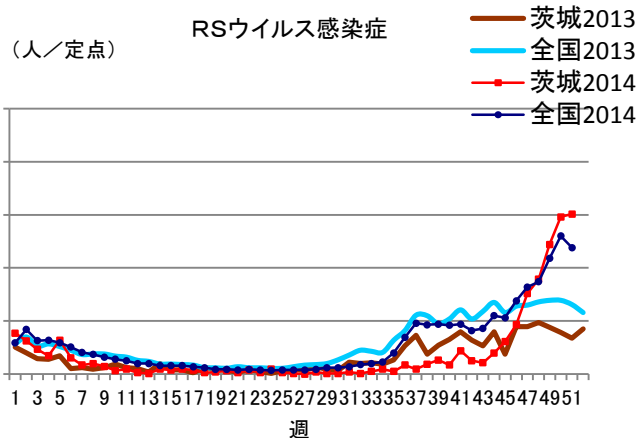
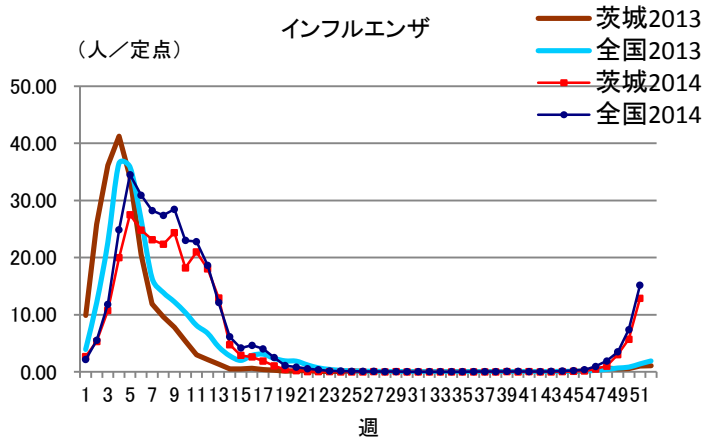
定点把握対象疾患報告数【保健所別】2014年第51週

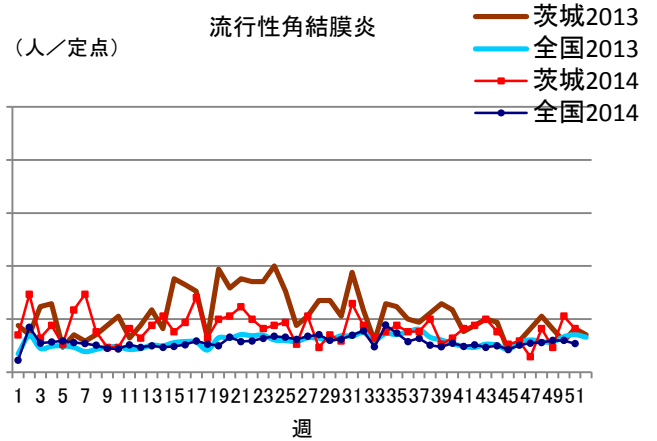
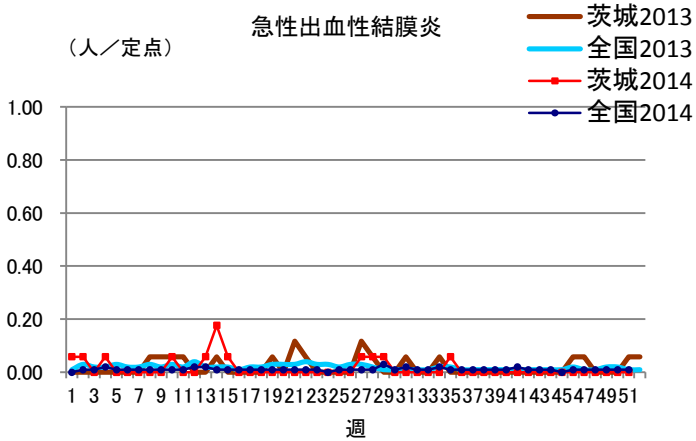
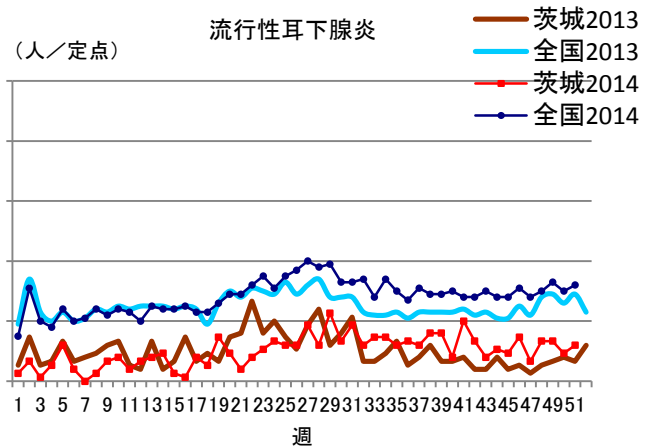
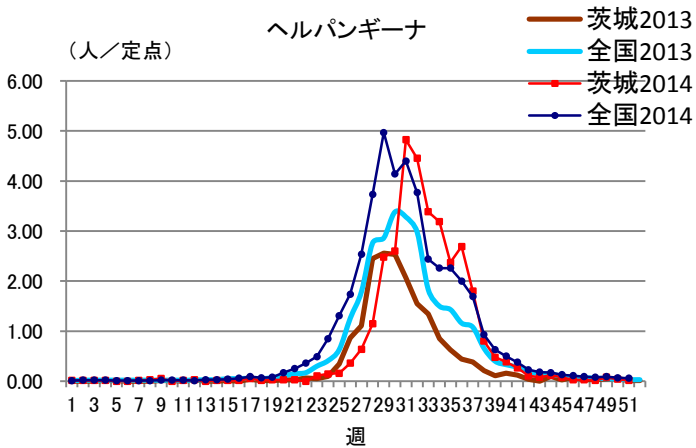
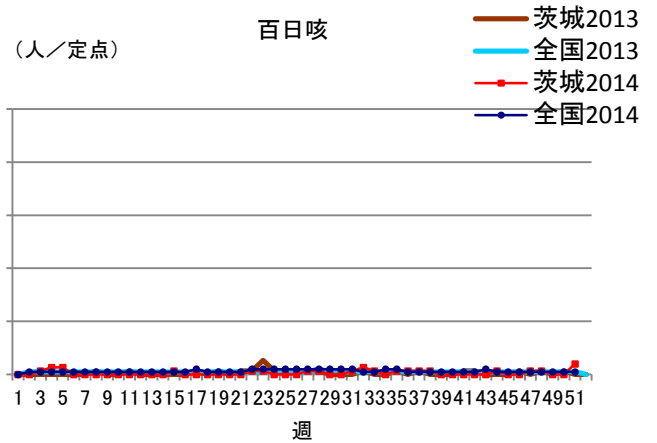
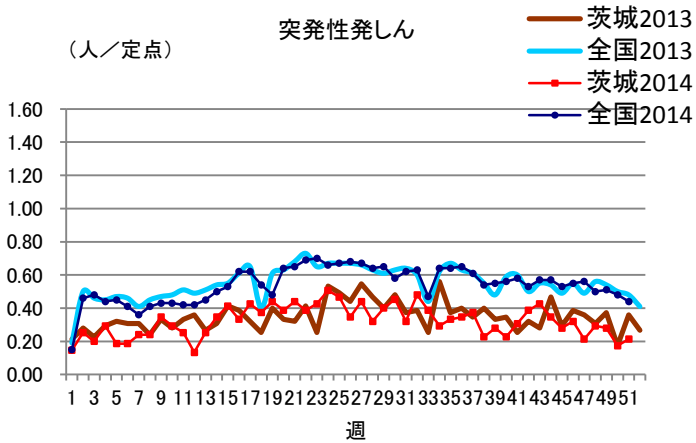
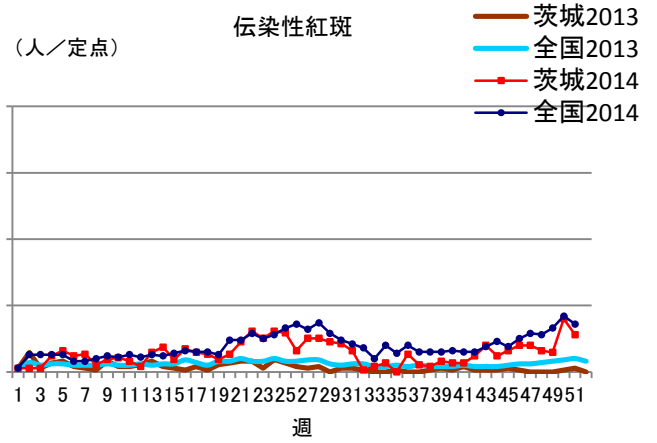
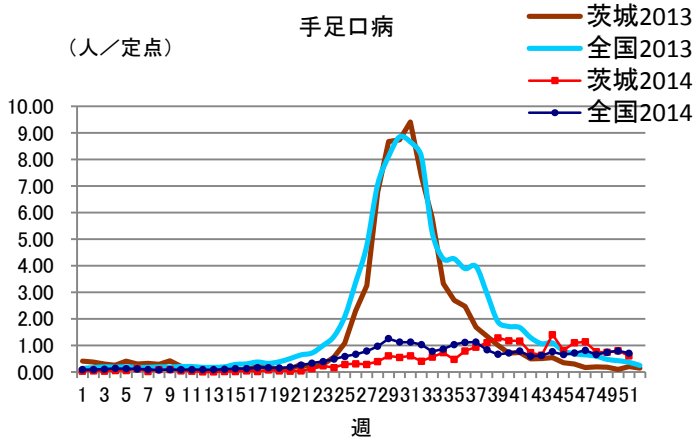
疾 病/保健所	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	計
インフルエンザ	127	94	61	121	63	68	239	211	167	135	91	167	1544
RSウイルス	33	68	5	7	3	19	34	23	21	5	3	5	226
咽頭結膜熱	1	1	1	0	0	0	3	4	4	2	3	5	24
A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	11	10	9	11	0	11	43	10	60	14	20	11	210
感染性胃腸炎	40	91	51	26	19	40	196	42	111	70	63	23	772
水痘	5	4	8	5	0	12	5	6	4	0	3	10	62
手足口病	2	4	0	0	1	5	6	1	4	18	4	0	45
伝染性紅斑	1	0	0	0	0	1	15	1	2	0	1	0	21
突発性発しん	2	4	0	1	0	3	1	0	4	0	0	1	16
百日咳	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	3
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
流行性耳下腺炎	1	0	0	3	0	1	2	1	0	0	1	0	9
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	4	4	1	0	0	0	3	0	2	0	0	0	14
細菌性髄膜炎 (真菌性を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

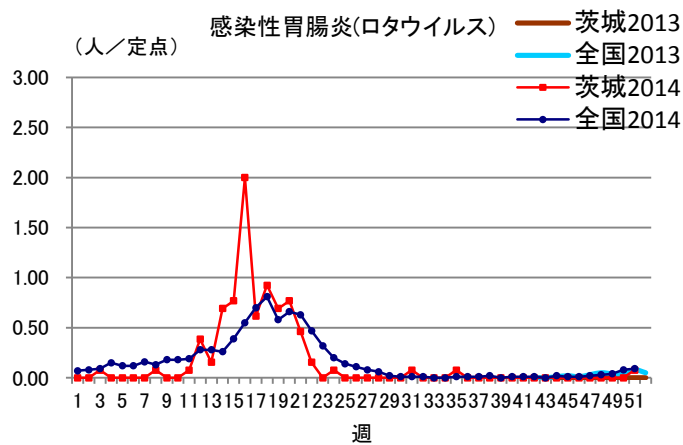
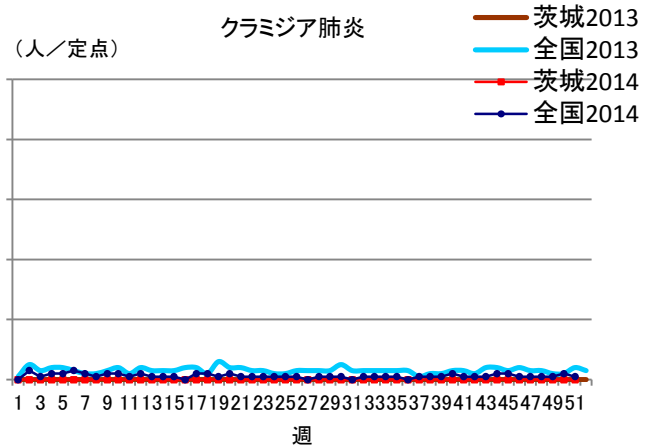
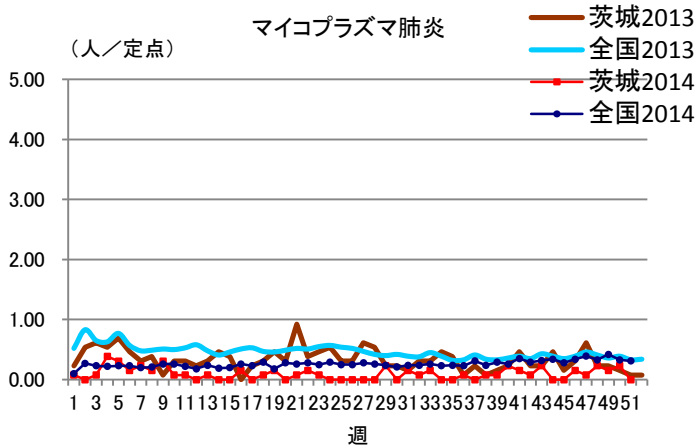
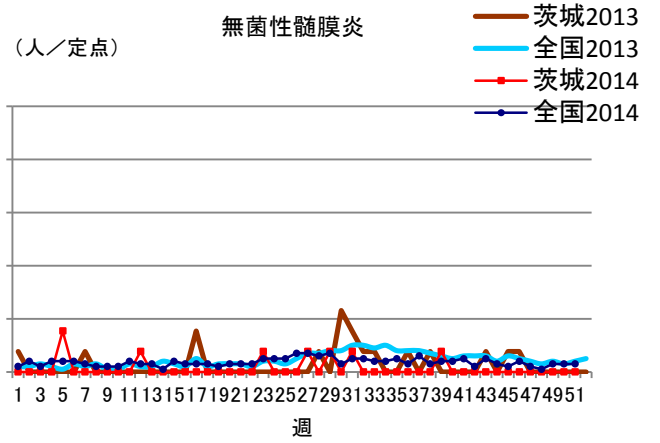
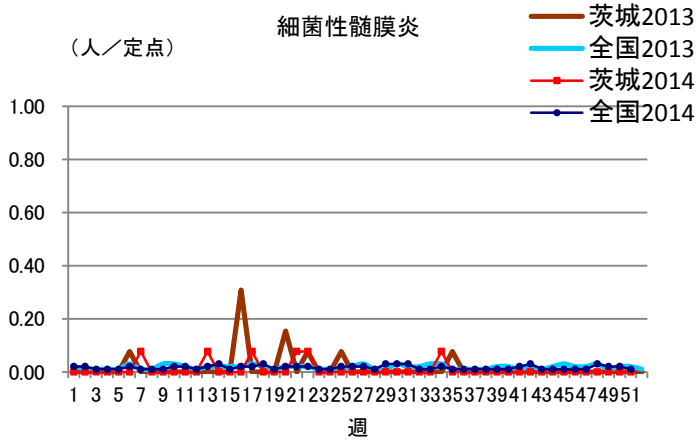
保健所管内別定点医療機関数

保健所名	定点種別				
	インフルエンザ	小児科	眼科	性感染症	基幹
水戸	17	11	3	4	2
ひたちなか	8	5	1	1	1
常陸大宮	8	5	1	1	0
日立	11	7	2	2	2
鉾田	5	3	0	1	1
潮来	8	5	1	1	1
竜ヶ崎	14	9	3	3	2
土浦	13	8	2	3	1
つくば	10	6	1	2	1
筑西	10	6	1	2	1
常総	8	5	1	1	0
古河	8	5	1	1	1
計	120	75	17	22	13

定点把握対象疾患報告数【週別発生状況】2014年第51週







茨城県感染症発生動向

インフルエンザ

保健所	水戸	ひたちなか	常陸大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河
インフルエンザ	127	94	61	121	63	68	239	211	167	135	91	167

年齢階級	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
インフルエンザ	3	8	38	41	44	46	74	90	95	85	104	433

年齢階級	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
インフルエンザ	73	87	109	87	43	29	27	28	1544

小児科	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
RSウイルス感染症	43	47	54	40	23	8	4	3	3	1	0	0
咽頭結膜熱	0	0	2	5	6	2	2	1	3	1	1	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	1	4	5	15	33	27	30	26	19	18	20
感染性胃腸炎	6	28	100	76	65	59	63	44	35	37	22	88
水痘	0	4	4	8	2	7	16	10	2	1	3	5
手足口病	1	0	10	9	6	9	6	1	1	1	0	1
伝染性紅斑	0	0	2	0	2	2	3	3	3	3	1	2
突発性発しん	0	5	10	0	1	0	0	0	0	0	0	0
百日咳	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	1	1	2	1	2	1	0	1

小児科	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
RSウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	226
咽頭結膜熱	0	0	0	0	0	0	0	0	24
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	11	0	0	0	0	0	0	210
感染性胃腸炎	17	132	0	0	0	0	0	0	772
水痘	0	0	0	0	0	0	0	0	62
手足口病	0	0	0	0	0	0	0	0	45
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	21
突発性発しん	0	0	0	0	0	0	0	0	16
百日咳	0	1	0	0	0	0	0	0	3
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	1
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	9

眼科	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0

眼科	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	1	3	3	2	0	2	0	14